

ドア改修のバタフライ工法【究極】

リノベーション
『扉本体のみ交換』

既存、集合住宅玄関ドア及びホテル客室ドア用扉本体の交換を地震対策再生機能付で！！

KINDEX のバタフライ工法【究極】は既存の丁番取り付け穴を利用出来、且 既存ドア『扉本体の交換』で地震後でも調整機能付対震丁番及び付け枠（戸先部拡張調整機能）で修復調整範囲内であれば新規に取り替える必要ありません。『扉本体は調整後、再使用可。』

尚、バタフライ工法【究極】は主軸の三次元調整機能付対震丁番で境界型地震（面内変形・最大変形 11 mm）に対応、第 2 軸は付け枠（戸先部拡張調整機能付）で直下型地震（局部変形・最大変形 13 mm）に対応となり、さらに地震後、修復調整範囲内であれば拡張調整機能付で最大、枠・扉のクリア（チリ）5 mm 拡張し、ドア開閉に不具合なく使用可能になります。

【オプション：付け枠（上枠部拡張調整機能付可・最大拡張調整 5mm）】

